

南房総市定例記者会見

日時 令和5年6月27日(火)

午前10時30分から

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

【会見項目】

- 1 子育て世帯への臨時特別給付金
- 2 高校生等通学費助成制度を創設
- 3 「道の駅富楽里とみやま」リニューアルオープン
- 4 星空保護区認定に向けて～南房総市星空講演会を開催～
- 5 THE MAGARIGAWA CLUB グランドオープンイベント

【その他】

令和5年7月の行事予定

【次回の記者会見日時】

日時 令和5年7月27日(木) 午前10時30分から

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

南房総市総務部秘書広報課

TEL0470-33-1002・FAX0470-20-4591

定例記者会見 令和5年6月27日 開催

会見項目No. 1

子育て世帯への臨時特別給付金

市では、食品等の値上げなどによる物価高騰の影響を踏まえ、子育て世代の習い事や体験活動などに係る経費の負担を軽減し、将来を担う子どもたちが豊かな成長につながる機会を得られるように、子ども一人当たり一律1万円を給付する「子育て世帯への臨時特別給付金」を実施します。

この事業は、千葉県の「子どもの成長応援臨時給付金」を活用しての実施となり、給付対象である小学1年生から高校1年生までのうち、小学1年生から中学3年生までは「子育て世帯への臨時特別給付金」として市から給付し、高校1年生については、「高等学校等新入生臨時給付金」として県が直接給付する仕組みとなっています。また、市独自に0歳から6歳までの未就学児童と高校2年生及び3年生にも支給できるよう給付対象を拡充し、実質的に新生児から高校3年生までを対象としました。

給付対象児童数は、基準日時点で住民登録のある3,400人を見込んでおり、6月議会で可決された関係予算は38,192,000円、うち拡充する市の負担部分は15,557,000円となります。

【基準日】令和5年4月30日時点で住民登録があること（県給付金基準日）

【対象児童】0歳から高校3年生まで（高校1年生は県が直接支給）

※県給付金対象外の高校1年生相当は市から支給

令和5年5月1日～令和6年2月29日まで生まれた新生児

【支給対象】児童の保護者（所得制限はありません）

【給付額】児童一人あたり一律1万円

【申請期限】令和6年2月29日（郵送の場合は消印有効）

注：小学校1年生から中学校3年生までが二重に支給されるものではありません。

【参考情報】 千葉県記者発表資料

【問い合わせ】 南房総市 保健福祉部 社会福祉課 担当者：石野

電話：0470-36-1153 FAX：0470-36-1133

e-mail アドレス：shakai@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和5年6月27日 開催

会見項目No.2

高校生等通学費助成制度を創設

市では、利用促進による公共交通機関の維持と併せ、就学期の子どもを抱える世帯の経済的負担の軽減を図ることで、地元高校への修学促進や南房総市における定住の維持及び移住の促進を目的とした「南房総市高校生等通学費助成制度」を開始します。

【助成対象者】 ※次のすべてを満たす方が対象となります。

- ・千葉県内の高等学校等に公共交通機関（高速バスを除く）の通学定期券を利用して通学していること
- ・高校生等が南房総市内に居住していること
- ・助成対象期間の通学定期代が35,000円を超えていること

【助成対象期間】

- ・令和5年9月1日から令和6年3月31日まで

【助成金額】

- ・交通事業者に支払った対象期間の通学定期代のうち35,000円を超える部分
ただし、鉄道利用分にあつては、上限35,000円とする

【申請】

- ・助成対象期間における全額が対象となるため、助成対象期間の当初に期間見込額を専用WEBサイト若しくは専用用紙により届け出をし、さらに令和6年1月から3月に設ける受付期間に交付申請書兼請求書を提出

【参考情報】 令和5年度南房総市高校生等通学費助成制度のチラシ

【問い合わせ】 南房総市総務部企画財政課地域振興係 担当者：忍足和浩
電話：0470-33-1001 FAX：0470-20-4598
e-mail アドレス：kikakuzaisei@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和5年6月27日 開催

会見項目No.3

「道の駅富楽里とみやま」リニューアルオープン

長寿命化や地域振興機能の強化を目的として大規模改修工事を実施していた「道の駅富楽里とみやま」について、7月20日（木）にプレオープン、翌日の21日（金）にリニューアルオープンすることになりました。

改修工事には約1年10か月を費やし、老朽化に伴う経年劣化の解消や施設の長寿命化を図り、時代のニーズに対応した機能を新たに兼ね備え、交流人口の増加や地場産品の販路拡大に向けた取り組みをより一層強化していきます。また、リニューアルオープンにあわせて、プレス向け内覧会及びイベントも予定しています。

今後も南房総地域の玄関口に位置する道の駅として、地域内外の皆様にご覧いただきいただけるよう道の駅関係者全員で心からお待ちしております。

〈具体的な改修内容〉

(1) プレス向け内覧会

○日時：令和5年7月20日（木）9：00～11：00

○内容：2F フードコート各店舗にて、試食・試飲をご用意いたします。

1F 新鮮野菜、魚介類、加工品及び土産品等が陳列された店内を
取材いただけます

同日11：00から一般のお客様をお迎えいたします。

(2) リニューアルイベント

○日時：令和5年7月22日（土）～23日（日）8：30～15：00

○内容：道の駅物産展

・青森県の「道の駅つるた」（メロンなど）

・新潟県の「道の駅越後川口」（笹団子・餅・お煎餅）

（株）ピエトロによる地域食材を活用した食育イベント

【リニューアルイベント等に関するお問い合わせ先】

道の駅富楽里とみやま 電話0470-29-3800

※リニューアルオープン後は、電話0470-57-2601へお願いします。

【問い合わせ】 南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 交流拠点係 担当者：水野、押元
電話：0470-33-1091 F A X：0470-20-4230
e-mail アドレス：kanko@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和5年6月27日 開催

会見項目No.4

星空保護区認定に向けて ～南房総市星空講演会を開催～

南房総市ではサイクルツーリズムやアドベンチャーツーリズムなど、市内の自然・環境を活かした観光振興を進めています。

今回、新たな取り組みとして、星空を観光資源とすることで夜の楽しみを創出し、宿泊を絡めた長時間の滞在を促進するため、和田町上区をエリアとした「星空保護区」の認定に向けて動き始めました。

まずは、市民向けに、南房総の星空の魅力と星空保護区についての講演会を開催します。

日時：7月23日（日）14:00～15:30

会場：和田コミュニティーセンター 3階市民ホール

内容：「南房総の星空の魅力と星空保護区について」

講師 星空保護推進機構 代表 上野貴弘

「美しい星空と自然環境を守るための光害対策」

講師 東洋大学 准教授 越智信彰

・・・「星空保護区」とは・・・

ダークスカイ・インターナショナルが、光害の影響のない、暗く美しい夜空を保護・保存する優れた取り組みを行っている地域を世界基準で評価する国際的な認定制度。認定には屋外照明に関する厳格な基準のクリア、暗い夜空を保護する地域の取り組み、人々（ビジター含む）がその夜空を体験できる環境整備などが求められる。

【参考情報】 講演会チラシ

【問い合わせ】 南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 観光振興係 担当者：唐尼
電話：0470-33-1091 FAX：0470-20-4230
e-mail アドレス：kanko@city.minamiboso.lg.jp

定例記者会見 令和5年6月27日 開催

会見項目No.5

THE MAGARIGAWA CLUB グランドオープンイベント -房走祭-に市民無料招待【7/29・30 開催】

コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド、コーンズ富浦株式会社が富浦町大津地区に建設しておりました「アジア初のプライベートドライビングクラブ THE MAGARIGAWA CLUB」が竣工しました。

THE MAGARIGAWA CLUB では、開業を記念して、7月29日（土）及び30日（日）の2日間、-房走祭-（ぼうそうさい）と銘打ち、現地にてグランドオープンイベントを開催します。

なお、南房総市もイベントの後援をすることとなり、特別枠として南房総市民200組600名を無料で招待していただく事となりました。

車好きの方はもちろんのこと、車に興味のない方でも楽しめる趣向を凝らしたイベントが盛り沢山となっています。

イベントチケットの購入方法など詳細は、今後、東武トップツアーズのHPにてご案内し、また市民無料招待については市のHPなどでお知らせいたします。

【-房走祭-内容】

○29日（土）

会員による約500台のコース走行見学、各種ステージイベント、キッチンカー等の飲食提供、地元の物産販売

○30日（日）

希少車も含めた数百台の各種車両展示（コース上）等

※THE MAGARIGAWA CLUB では今後も定期的に同様のイベント開催を予定しています。

【参考情報】チラシ

【問い合わせ】南房総市 商工観光部 商工課 担当者：永井

電話：0470-33-1092 F A X：0470-20-4230

e-mail アドレス：shoko@city.minamiboso.lg.jp

南房総市月間行事予定表（令和5年7月分）

南房総市総務部秘書広報課 電話0470-33-1002

変更	日	曜日	行事名	時間	場所	内容	問い合わせ	電話番号
	6/24	土	高家神社「七夕まつり」	18:00～21:30	高家神社	千倉小学校全校児童が願いを書いた短冊がきらびやかな七夕の装飾とともに境内に飾られます。7月7日まで	千倉地域づくり協議会「さすな」	44-1113
	7/1	土	じょうやまの会整備作業	9:00～12:00	白浜コミュニティセンター	毎月第1土曜日と第3水曜日に城山(じょうやま)及び周辺里山の登山道等の整備作業を行います。作業に使う道具はこちらで用意します。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/1	土	千倉おはなし会「おまねき」	10:30～11:15	図書館	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	7/4	火	にこにこ教室(あそびの教室)	10:00～10:30	子育て支援センターほのほの	(りす組)R4.4.2～ハイハイができる子どもを対象とした遊びの教室 要申込、10組程度先着順、締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/4	火	税務支援相談	10:00～15:00	法青会館3階	税(所得税、法人税、相続税など)に関する無料相談 月末予約締切	税理士会館山支部	23-4132
	7/5	水	親子体操教室	10:00～11:00	千倉保健センター	歩けるお子さんと、体操の先生と一緒に体を動かして遊びます。締切6/27	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/6	木	花の会作業	9:00～11:00	白浜地域センター	毎週木曜日の午前中、約2時間を目安に花壇やプランターの手入れを行っています。土いじりの好きな方は、軍手か手袋をご持参してください。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/6	木	リハビリ個別相談	10:50～14:30	子育て支援センターほのほの	お子さんの運動機能に関する悩み等に理学療法士が相談を受けます。要予約	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/7	金	佐原の史跡を訪ねて～伊能忠敬の足跡～	8:20～17:00	三芳農村環境改善センター	佐原で、日本で初めて実測地図を作成した伊能忠敬の足跡を訪ねます。定員25名 参加費1300円 講師:岩波正弥氏	丸山公民館	46-4031
	7/7	金	1歳6か月児健康診査	個別連絡	千倉保健センター	令和3年12月までに生まれた2歳未満の子どもを対象とする健康診査	健康推進課	36-1154
	7/7	金	七夕集会	11:15～11:30	子育て支援センターほのほの	親子で短冊や七夕飾りを作って飾り、七夕のお話を聞きます。	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/8	土	ラジオ体操でコロナ太りを解消!	10:00～11:30	三芳農村環境改善センター	ラジオ体操の公認指導士による効果的な健康づくり。定員20名 参加費:無料 講師:ラジオ体操指導士 室厚美氏	丸山公民館	46-4031
	7/8	土	絵本読み聞かせ教室	10:00～11:00	和田地域福祉センターやすらぎ	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	7/9	日	とみうら絵本だいすきの会	11:00～11:30	とみうら元気倶楽部	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	7/10	月	消費者相談	10:45～16:00	※場所は予約時にお知らせ	多重債務相談・サービス・商品に関する相談・苦情 来所による相談は、要予約	商工課	33-4300
	7/10	月	行政相談	13:30～16:00	朝夷行政センター	年金・保険など国の行政全般に関する意見や要望	秘書広報課	33-1002
日程修正	7/15	土	高家神社「涼遊で」	ライトアップは18時～21時半	高家神社	数多くの風鈴の涼しげな音色の中、夜は幽玄な竹あかりと共に境内がライトアップされます。ライトアップは期間中毎日18時～21時半点灯。8月末まで開催。	千倉地域づくり協議会「きらり」	44-1114
	7/11	火	3歳児健康診査	個別連絡	千倉保健センター	対象は令和2年1月までに生まれた4歳未満のお子さんを対象とする健康診査	健康推進課	36-1154
	7/11	火	にこにこ教室(あそびの教室)	10:00～10:30	子育て支援センターほのほの	(ひよこ組)2ヶ月～お座りができる子どもを対象とした遊びの教室 要申込、10組程度先着順、締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/12	水	ことばの相談inほのほの	9:30～16:00	子育て支援センターほのほの	お子さんの言葉について気になることがあったら言葉の先生が相談を受けます。要予約	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/12・7/19		健康づくり講座「水中ウォーキング」	14:00～15:30	千倉総合運動公園	水中ウォーキングで無理なく健康づくり。定員30名 参加費:無料 講師:日本アクアサイズ協会水中運動指導士 本間道子	丸山公民館	46-4031
	7/13	木	花の会作業	9:00～11:00	白浜地域センター	毎週木曜日の午前中、約2時間を目安に花壇やプランターの手入れを行っています。土いじりの好きな方は、軍手か手袋をご持参してください。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/13	木	出張にこにこひろば	10:00～11:30	三芳保健福祉センター	スタッフが地域に出向いて親子の交流の場を提供します 南房総市民で0歳から就園前まで	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/13	木	4か月・9か月児相談	13:30～14:15	三芳保健福祉センター	令和5年2月生まれと令和4年9月生まれの子どもを対象とする健康相談	健康推進課	36-1154
	7/14	金	ほのほのデー	10:00～11:15	子育て支援センターほのほの	ペインティング、ヨーヨー釣り、ゲーム、製作などで遊びます。締切7/7 対象:うさぎ、くま、ぞう組	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/14	金	もぐもぐ教室(離乳食教室)	10:30～11:30	三芳保健福祉センター	対象は令和4年10月～11月に生まれたお子さん	健康推進課	36-1154
	7/15	土	絵本おはなし会	10:00～11:00	子育て支援センターほのほの	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	7/15	土	おはなしだいすき「あひるの会」	10:30～11:30	富山岩井コミュニティセンター	絵本の読み聞かせ	図書館	40-1120
	7/16	日	「きらり」ゴミ拾い	9:00～10:00	白浜運動広場駐車場	毎月第3日曜日に実施、雨天中止	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/16	日	いざという時のためのAED体験・心肺蘇生法	14:00～16:00	和田地域福祉センターやすらぎ	安房消防職員がAEDの使い方をやさしく教えます。定員20名 参加費:無料 講師:安房郡市消防本部館山消防署和田分署	丸山公民館	46-4031
	7/18	火	にこにこ教室(あそびの教室)	10:00～10:30	子育て支援センターほのほの	(うさぎ組)R3.4.2～R4.4.1までに生まれた子どもを対象とした遊びの教室 要申込、10組程度先着順、締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/19	水	じょうやまの会整備作業	9:00～12:00	白浜コミュニティセンター	毎月第1土曜日と第3水曜日に城山(じょうやま)及び周辺里山の登山道等の整備作業を行います。軍手をご用意ください。作業に使う道具はこちらで用意します。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/20	木	花の会作業	9:00～11:00	白浜地域センター	毎週木曜日の午前中、約2時間を目安に花壇やプランターの手入れを行っています。土いじりの好きな方は、軍手か手袋をご持参してください。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/20	木	ことばの相談inほのほの	9:30～16:00	子育て支援センターほのほの	お子さんの言葉について気になることがあったら言葉の先生が相談を受けます。要予約	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/20	木	親子さすな教室(両親学級)	13:30～15:30	三芳保健福祉センター	沐浴、赤ちゃんのお世話 申込締切7/18	健康推進課	36-1154
	7/20	木	司法書士による法律相談	13:00～16:40	三芳農村環境改善センター	相続などの相談に司法書士が応じます。要予約	社会福祉協議会	29-3729
	7/20	木	終活を考えよう～エンディングノートの活用～	10:00～12:00	和田地域福祉センターやすらぎ	エンディングノートの活用、人生会議、介護、相続などを考えます。定員20名 参加費:無料 講師:元松陰大学金融経済学科教授 間宮俊一氏	丸山公民館	46-4031
	7/21	金	にこにこ教室(あそびの教室)	10:00～10:30	子育て支援センターほのほの	(くま組)R2.4.2～R3.4.1までに生まれた子どもを対象とした遊びの教室 要申込、10組程度先着順、締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/21	金	にこにこ教室(あそびの教室)	10:00～10:30	子育て支援センターほのほの	(ぞう組)H31.4.2～R2.4.1までに生まれた子どもを対象とした遊びの教室 要申込、10組程度先着順、締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/23	日	ちくら漁港朝市	8:00～12:00	千倉漁港前広場	毎月第2・第4日曜日開催。鮮魚・加工品、地元新鮮野菜、地元特産品などを販売	千倉地域づくり協議会「さすな」	44-1113
	7/24	月	消費者相談	10:45～16:00	※場所は予約時にお知らせ	多重債務相談・サービス・商品に関する相談・苦情 来所による相談は、要予約	商工課	33-4300
	7/25	火	行政相談	13:30～16:00	とみうら元気倶楽部	年金・保険など国の行政全般に関する意見や要望	秘書広報課	33-1002
	7/25	火	幼児相談inほのほの	9:15～16:15	子育て支援センターほのほの	お子さんに関する心配や悩みなどに、臨床心理士が相談に応じます。要予約	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/25	火	失敗しないための浴衣着付け教室	19:00～20:30	三芳農村環境改善センター	女性スタッフが浴衣を自分で着られるように教えます。定員15名 参加費:無料 講師:林克枝氏	丸山公民館	46-4031
	7/25	火	夏の星空観察会	19:30～20:30	富山学園昇降口・グラウンド	講師による「夏の星座のお話と星座の観察」参加費 無料(予約なしで参加できます)※小学生以下の参加は、保護者同伴 持ち物 懐中電灯 ※雨天実施(昇降口で星座の解説を行います)	富山地域づくり協議会「ふらっと」	57-3000
	7/26	水	人権相談	13:30～16:00	和田地域福祉センターやすらぎ	いじめ、家庭内の問題に関する相談	市民課	33-1051
	7/27	木	花の会作業	9:00～11:00	白浜地域センター	毎週木曜日の午前中、約2時間を目安に花壇やプランターの手入れを行っています。土いじりの好きな方は、軍手か手袋をご持参してください。	白浜地域づくり協議会「きらり」	38-3463
	7/27	木	南房総における元禄地震・津波の痕跡	13:30～15:30	千倉保健センター	断層に対する知識をつけて地震の備えを考えます。定員30名 参加費:無料 講師:青木嘉男氏	丸山公民館	46-4031
	7/28	金	お誕生会inほのほの	11:15～	子育て支援センターほのほの	誕生月のお子さんをみんなで祝いします。対象:7月生まれのお子さん 要予約 締切前日	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/28	金	絵本の貸し出しinほのほの	10:45～11:15	子育て支援センターほのほの	図書館から絵本の貸し出しを行います。	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/28	金	絵本の読み聞かせinほのほの	11:15～	子育て支援センターほのほの	ボランティアさんによる絵本の読み聞かせ	子育て支援センターほのほの	40-5111
	7/29	土	小学生クッキング教室の参加者募集	10:00～13:30	三芳保健福祉センター	夏休みの思い出づくりに料理教室を開催します。定員20人 参加費300円 申込期限7/14	保健推進協議会	36-1154
	7/30	日	押し葉(花)で、はがきアートづくり	10:00～11:30	岩井コミセン(南房総市久枝327)2F講義室	「どんぐりアート」の吉澤さんの指導で、押し葉や花などを、ハガキに貼り付けて作品を作ります。参加費 無料(定員30名:要予約)※7月26日(水)締め切り ※小学生以下の参加は、保護者同伴 持ち物 筆ペンやサインペン、ボールペン・ピンセット(お持ちの方)	富山地域づくり協議会「ふらっと」	57-3000
	7/30	日	宇宙へのお誘い～宇宙探査のお話を聞こう～	13:30～15:00	和田コミュニティセンター	日本や世界の宇宙探査の現状や未来についてお話します。定員70名 参加費:無料 講師:JAXAさきほ利用研究総括兼大岡大学名誉学長 澤岡昭氏	丸山公民館	46-4031

※各行事は変更になる場合がありますので、正確な予定につきましては各担当課・主催者へお問い合わせください。

教育委員会行事計画

(令和5年6月30日～7月31日)

月 日	内 容	担 当 課	場 所
6 月 30 日	南房総市教育支援協力員会議①	子ども教育課	嶺南中学校
7 月 4 日	南房総市幼稚園副園長・園主任研修	子ども教育課	富浦子ども園
7 月 5 日	教育委員会学校等訪問②	教育総務課	富浦・富山
7 月 9 日	莫越山神社例祭【猿田彦の舞奉納】	生涯学習課	莫越山神社
7 月 11 日	南房総市幼少接続研修会①	子ども教育課	嶺南子ども園
7 月 11 日	南房総市幼稚園教育研修会（保育参観）	子ども教育課	嶺南子ども園
7 月 26 日	南房総市特別支援教育研修会（幼稚園）	子ども教育課	千倉保健センター
7 月 26 日	南房総市特別支援教育研修会（保育所）	子ども教育課	千倉保健センター
7 月 26 日	南房総市通学路安全推進会議	子ども教育課	三芳農村環境改善センター
7 月 27 日	南房総市就学時健診打合せ会	子ども教育課	三芳農村環境改善センター
7 月 27 日	南房総市図書館と市内小中学校との連携会議	子ども教育課 生涯学習課	南房総市図書館
7 月 29 日	人形劇フェスティバル無料巡回公演（～30日）	生涯学習課	三芳農村環境改善センター ほか
7 月 31 日	南房総市幼稚園教育研修会	子ども教育課	富山子ども園

令和5年5月8日
総務部財政課
043-223-2076

物価高騰への対応に係る5月補正予算案について

- 令和5年3月に決定された国の物価高騰対策を受け、国の交付金を活用し、引き続き農業者・漁業者や医療機関、社会福祉施設等を支援するほか、LPガス利用者と特別高圧で受電する中小企業等を新たに支援します。
- また、県独自の取組として、教育費などの負担が大きい子育て世帯を支援するため基金を活用し、小・中学生及び高校1年生を対象に1人につき1万円を支給します。
- これらについて、補正予算を編成し、5月臨時議会に提案します。

1 補正予算案の概要

補正予算規模 209億29百万円（補正後予算額2兆2,180億54百万円）

（1）生活者支援 84億69百万円

（2）事業者支援 124億60百万円

[歳入内訳]

- ・ 国庫支出金 149億29百万円（2,686億16百万円→2,835億45百万円）
（地方創生臨時交付金 等）
- ・ 繰入金 60億円（792億65百万円→852億65百万円）
（災害復興・地域再生基金）

2 補正予算の内容

(1) 生活者支援

(ア) 子育て世帯への県独自支援

○子どもの成長応援臨時給付金【新規】(子育て支援課) 5,400,000 千円

物価高騰の影響を踏まえ、習い事や体験活動などにかかる経費の負担を軽減し、将来を担う子どもたちが豊かな成長につながる機会を得られるよう、小学校1年生から中学校3年生までを対象に、県独自に給付金を支給します。

[対象者] 小学校1年生から中学校3年生まで(県内在住)

[給付額] 1人あたり一律1万円(保護者の所得制限なし)

○高等学校等新入生臨時給付金【新規】(学事課、財務課) 600,000 千円

物価高騰の影響を踏まえ、制服や教材等の購入費の負担を軽減するため、特に影響が大きい高校1年生を対象に、県独自に給付金を支給します。

[対象者] 公立・私立高等学校等の新1年生(県内在住)

[給付額] 1人あたり一律1万円(保護者の所得制限なし)

南房総市高校生等通学費助成制度

南房総市では、千葉県内の高等学校等に公共交通機関の通学定期乗車券を利用して通学している市内に居住する高校生等の保護者等（通学費負担者）に対し、通学定期代の一部を助成します。

助成対象者

※次のすべてを満たす方が対象となります。

- ① 千葉県内の高等学校等に公共交通機関（高速バスを除く）の通学定期券を利用して通学している
- ② 高校生等が南房総市内に居住している
- ③ 対象助成期間の通学定期代が 35,000 円を超えている
※高等学校等・・・高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）、専修学校高等課程



助成対象期間

令和5年9月1日から令和6年3月31日まで

※卒業学年は、原則令和6年2月29日までが対象となります。

助成金額

交通事業者を支払った対象期間の通学定期代のうち、**35,000 円を超える部分**

ただし、鉄道利用分にあつては、上限 35,000 円とする。

※バスと鉄道を乗り継ぐ場合は、バス代のみ 35,000 円を超えた額、鉄道は上限値までの額を合わせた額が助成となります。なお、バスは市内を運行する路線バスが対象となります。

事前の届出

※当該助成制度を利用（申請）見込のある方は、届け出てください。

- 【必要なもの】南房総市高校生等通学費助成金交付事前届出書
 【提出期間】 令和5年9月29日まで（以後は随時受付）
 【提出先】 右記受付サイトまたは南房総市総務部企画財政課（郵送可）

受付サイト
QRコード
を表示予定

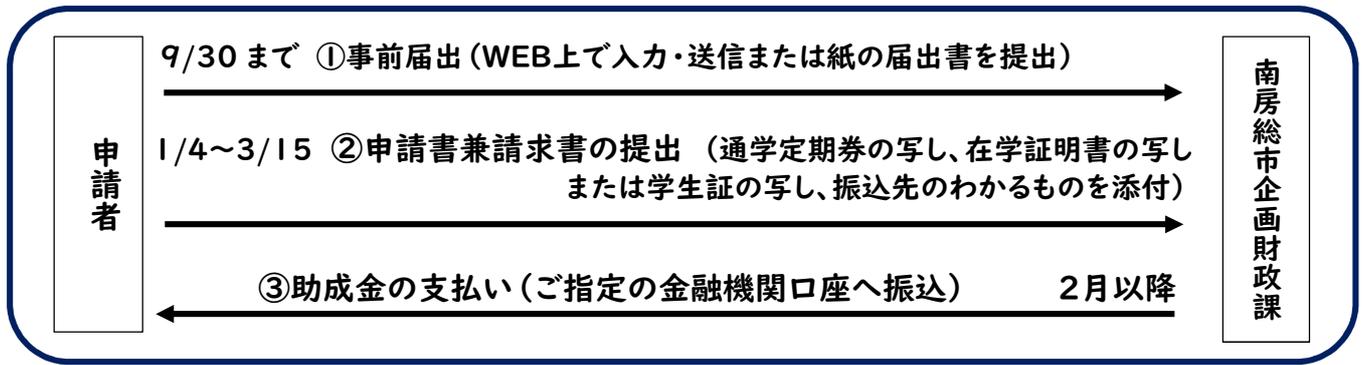
申請書提出

- 【必要なもの】①南房総市高校生等通学費助成金交付申請書兼請求書
 ②通学定期券等の写し（IC 定期券の場合は、利用期間・利用区間・購入金額が確認できる書類 ※画像印刷可）
 ③高校生等の在学証明書または生徒手帳の写し
 ④振込先の分かるもの（通帳の写し等）
 【申請期間】 令和6年1月4日から3月15日まで
 【提出先】 南房総市総務部企画財政課（郵送可）、朝夷行政センター又は各地域センター

お問い合わせ：南房総市総務部企画財政課地域振興係 ☎0470-33-1001
 また、申請書等のダウンロードや手続きの詳細については市のホームページからもご覧いただけます。



●定期券購入から助成金払いまでの流れ

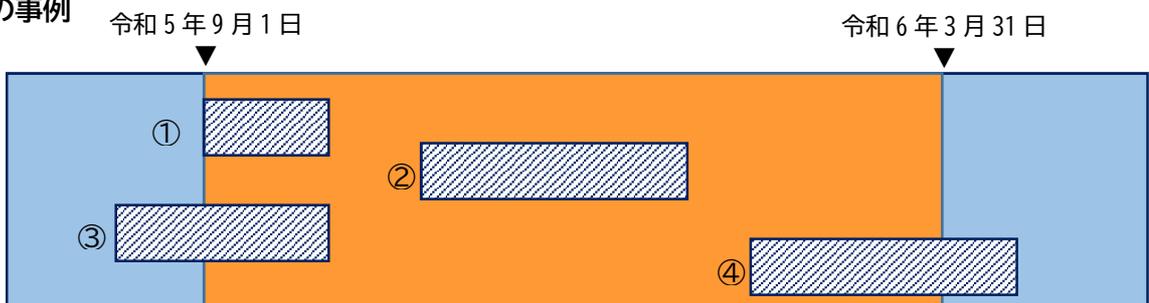


※事前届出は、当該助成制度を利用 (申請) 見込の方に対し、年度当初 (R5年度は9月頃) に届け出ていただくものです。

●助成金額の計算例 (9月1日から翌年3月31日まで定期券を利用する場合) ※金額は参考値です。

利用交通機関・定期券	購入した定期券の額	対象期間の助成金の算出	助成額
鉄道 (JR) 3ヶ月定期の場合 (購入期間R5.9.1~R6.5.31) 【岩井~安房鴨川間】	28,640円×3回 85,920円	28,640円+28,640円+ (28,640/92日×31日分) =66,930円-35,000円	31,930円
鉄道 (JR) 6ヶ月定期の場合 (購入期間R5.9.1~R6.8.31) 【千倉~木更津間】	77,200円×2回 154,400円	77,200円+ (77,200/184日×31日分) =90,206円-35,000円 =55,206円 (鉄道上限 35,000円)	35,000円
鉄道 (JR) 6ヶ月定期と1ヶ月定期の場合 (購入期間R5.9.1~R6.3.31) 【富浦~南三原間】	40,040円×1回 +7,400円×1回 47,440円	40,040円+7,400円=47,440円 47,440円-35,000円=12,440円	12,440円
バス (JRバス関東) 1ヶ月定期 +鉄道 (JR) 1ヶ月定期の場合 (購入期間R5.9.1~R5.3.31) 【安房白浜~館山~南三原】	20,640円×7回 144,480円 6,910円×7回 48,370円	バス分 20,640円×7ヶ月 = 144,480円-35,000円=109,480円 鉄道分 6,910円×7ヶ月=48,370円 (鉄道上限 35,000円) 109,480円+35,000円=144,480円	144,480円

●助成金申請の事例



事例	定期券の有効期間	助成金交付の対象
①②	9月1日以降の年度内にあるもの	定期券の期間のすべてが対象となります。
③	9月1日を跨いでいるもの	日割りにより令和5年9月1日以降の期間が対象となります。 令和5年8月31日以前の期間は対象となりません。
④	令和6年4月1日以降が含まれるもの	日割りにより令和6年3月31日までの期間が対象となります。 令和6年度も当該事業がある場合は、別途申請が必要となります。

道の駅富楽里とみやま 大規模改修工事の概要

HIGHWAY OASIS
Furari
MICHINO EKI TOMIYAMA



- 工 期 令和3年9月～令和5年7月
※仮設店舗撤去工事を含まず
- 総事業費 8億0,694千円（令和5年6月時点）
- 工事概要 道の駅の販売・交流機能及び老朽化部分を改修
○フードコート 新設（増築）
○直売・物産売場 拡充（増築）
○授乳室、自動二輪車駐車場、駐輪場 新設
○身障者屋根付き駐車場 2台更新・1台新設
○2F 多目的室、憩いの広場 新設
○照明のLED化
- 経 緯 平成30年 道の駅再生基本計画を策定
令和3年 上記計画を基に工事に着手
令和5年 道の駅富楽里とみやま竣工

道の駅 **富 楽 里** とみやま
MICHINO EKI **FURARI** TOMIYAMA

道の駅富楽里とみやま

千葉県14番目の道の駅として登録され、24時間利用可能なトイレ・自販機・公衆電話が設置されています。

名称は公募により決められました。

「富山の楽しい里」を短く表現し、「誰でも“ふらり”と、立ち寄れるスポットになってほしい」という願いを込めて命名されました。1F直売所には、「南房総富山地域の新鮮なとれたて」が並んでいます。

ハイウェイオアシス富楽里

有料道路の休憩施設（パーキングエリア等）として「道の駅富楽里とみやま」と一体で作られた施設です。有料道路と一般道路のどちらからでも利用することができます。

旅行者の方にも便利な南房総の観光インフォメーションやドライブの途中の休憩スペース、フードコートもあります。

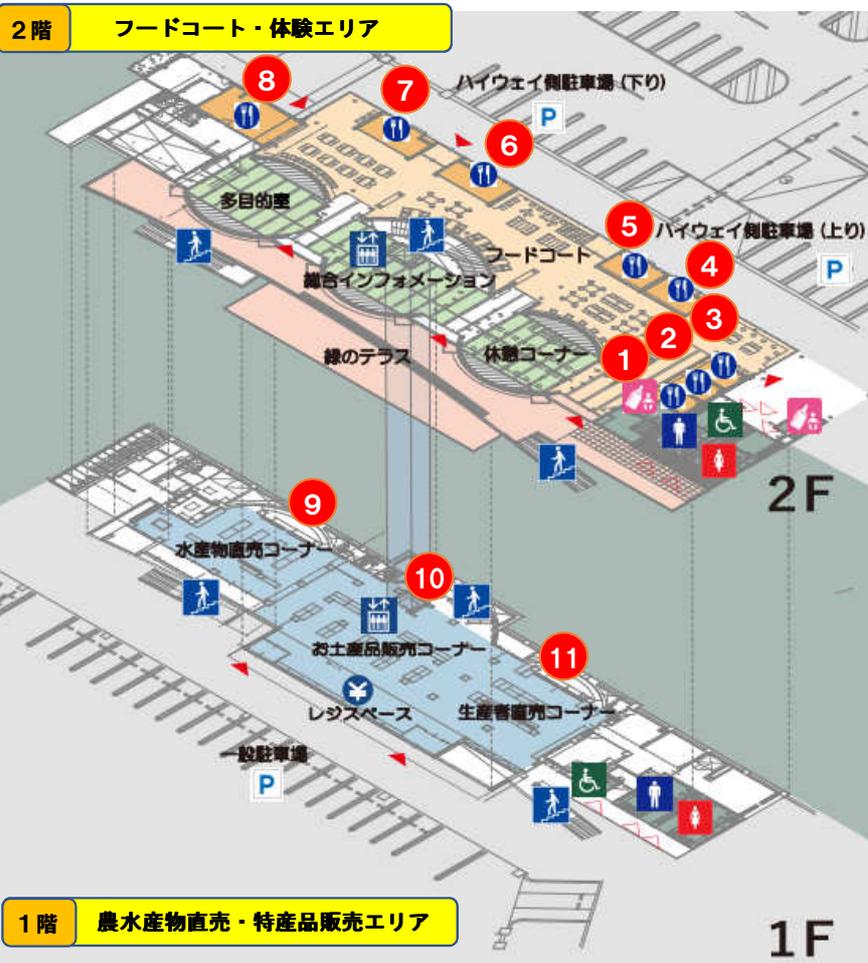
富 楽 里 ゲートウェイとしての機能強化

24時間利用可能な授乳室やおむつ交換台、キッズコーナーを設置し、子育て世代に優しい機能を備えました。その他、休憩・情報発信・飲食・物販機能を拡充し、ハイウェイオアシスとしての利点を生かして、南房総地域のゲートウェイとしての機能を強化しました。

OPEN! 7月20日

道の駅富楽里とみやま

▼道の駅富楽里とみやまフロアマップ



2F 1 菜の花〈手作りお惣菜〉

看板メニューは「つみれ汁」。コノシロをすり身にした、ふわふわのお団子が大人気。白米も餅米も南房総市富山地区産のものを使用。総菜の種類も豊富で、富楽里のおふくろの味でおもてなし。

2F 2 らーめん わたなべ〈ラーメン〉

一番人気は醤油ラーメン。毎日手作りのチャーシューが自慢。スープは千葉県産豚骨、丸どり、日高昆布、煮干し、香味野菜などを使用。地元岩井海岸をイメージした「のり三味ラーメン」には、香りの良い千葉県富津産の海苔を使用。

2F 3 IST.2ND(イストセカンド)〈スイーツ・軽食〉

クレープ、トルティーヤ、バナナジュースをメインとした軽食のお店。クレープ生地は地元の卵や牛乳を使用し、スイーツ系・ミール系・アイス系をご用意。バナナジュースは、佐藤バナナ店のバナナを使用。季節感を感じるスイーツメニューをご堪能あれ。

2F 4 小柴牧場〈和牛専門店〉

和牛を一貫体制で肥育する牧場直営の和牛専門店。南房総産のブランド牛をはじめ、ステーキ丼、ローストビーフ丼、焼き肉丼、串焼きなど、個性あふれる自慢の和牛メニューはどれも絶品！オススメ！

2F 5 FURAPAN! 〈ベーカリー〉

「ジャンボソフトフランスパン」が富楽里に初上陸！乳卵不使用、モチモチ食感のジャンボフランスパンを中心に地元食材を使用した焼き立てパン・調理パンを販売。毎日丁寧に焼き上げるパンで日常を贅沢に！

2F 6 Kondo Farm 〈イタリアン・スイーツ〉

自社製牛乳を使用した軽食やアイスクリーム、自家製チーズを使用したドルチェは手作り商品が魅力。ピザやパスタは、自慢のチーズ、地元野菜、魚介を使用し、テイクアウトも充実したイタリアンスタイルのお店です。

2F 7 海のそば心 青倉商店 〈そば・さんが焼き〉

南房総の郷土料理「さんが焼き」や鯨料理など、地元食材を活かした食文化が楽しめるお店。豊富な野菜、新鮮な地魚を使った総菜や料理を打ち立てのお蕎麦が楽しめる。蕎麦は米粉を使ったもちりと腰のある新食感をこの機会にご堪能ください。

2F 8 店舗改装準備中。

1F 9 漁協直営 大漁市場

地元漁港で水揚げされた新鮮な魚介類はもちろん、鮮魚や冷凍品、加工品など、種類豊富な海産物が魅力の漁協直営店。本物の海の美味しさをご家庭でもお楽しみください。

1F 10 味楽来市場

地元の商品にこだわったお土産が豊富に並ぶコーナー。地酒からお菓子、ご飯のお供まで。お土産や贈り物にぜひ！

1F 11 豊作市場

色艶の良い採れたての旬の野菜や果物、新鮮な切り花が皆様をお迎え！加工品やお惣菜も品数豊富です！

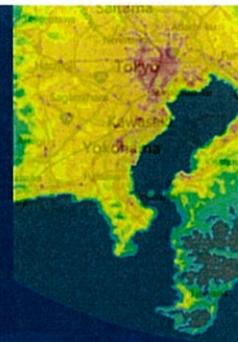
星空を守る暮らし

With Dark Skies

南房総市
MINAMIBOSO

光溢れる都市圏に残された貴重な資源

Precious natural resources left in a light-filled urban area



和田町上区エリア（自然の宿くすの木周辺）の星空

都市圏に天の川が見られる場所がある、と聞くと皆驚くでしょう。そんな場所が房総半島に残されていました。東京・横浜から車で約80分、和田町上区エリア（自然の宿くすの木周辺）では、満天の星や天の川に出会うことができます。

このことが、どれ程すごいことなのか。都市圏（1都3県）の夜の明るさマップを見てみると、ほとんどのエリアが光で溢れ、都会に住む人々は夜人工の光からほぼ逃れることができません。その中に、わずかに残された暗い夜空が南房総市周辺にあることがわかります。

この暗い夜空=美しい星空は、守らなければ失われてしまう、貴重な夜の自然環境であり、地域の人々の誇るべき財産でもあります。

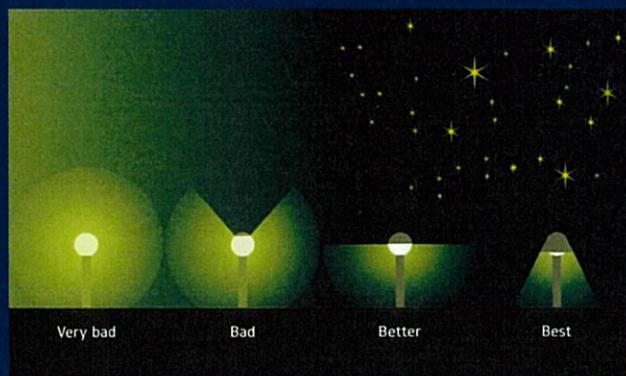
星空を守る暮らし

星空は、過剰で不適切な照明によって失われます。特に上方向に漏れる光は、私たちの生活に全く役に立たないばかりか、無駄にエネルギーを浪費し、美しい星空を奪います。つまり、星空は人々の手によって取り戻すことができるのです。

屋外照明は、必要な場所に、必要な時に、必要な量だけ使用し、以下の対策も心掛けましょう。

- 上方向に光を漏らさない
- 電球色（色温度3000K以下）を使用する
- タイマーや人感センサーを使用する

和田町上区エリアの星空を守る暮らしを実現し、星空資源の活用、地域価値の向上を図りましょう。



南房総の自然の夜空を星空保護区®に

The Dark Sky in Minamiboso to The International Dark Sky Place



光害（ひかりがい）とは

大気汚染、水質汚染、土壌汚染はよく知られていますが、人工の光も汚染物質となり得ることをご存知でしょうか？ 過剰で不適切な照明によってもたらされる光害は、星空を奪うだけでなく、地球環境に様々な悪影響を引き起こしています。

エネルギー浪費

無駄な照明により世界で年間約 13 兆円の電気代が浪費され、7.5 億 t の CO₂ を排出している試算があります。

生態系への悪影響

多くの野生生物が人工光によって生態を乱され、特に渡り鳥、ウミガメ、蛾などは多数犠牲になっています。

農作物への悪影響

夜間照明が農作物の発育に影響し、等級低下、収穫量の減少などの被害が出ることがあります。

人体への悪影響

夜間に光を浴び続けると、健康被害（不眠症、鬱病、癌など）に結びつくとの研究結果が数多くあります。

光害は、日本ではあまり認知されていませんが、世界では欧米先進国を中心に大きな問題として捉えられ、星空保護の取り組みが活発になっています。その取り組みを世界基準で評価する認定制度が「星空保護区」です。

和田町上区エリアが認定されれば、国際的ブランドが得られ、その素晴らしい星空が国内外に知れ渡るでしょう。また、明る過ぎる都市部に対して光害の問題を投げかけ、スマートでクリーンな街明かりのモデルを示すことができます。

星空を守る暮らしは、地球を守る暮らしでもあるのです。

Challenge to Urban Night Sky Place



和田町上区エリアが認定を目指す星空保護区のカテゴリは
アーバン・ナイトスカイプレイス (Urban Night Sky Place) です

アーバン・ナイトスカイプレイスとは、大都市に近く、夜間に人工的な光の影響を受ける中、
星空保護の計画や設計がなされ、星空体験を積極的に促進している場所を認定するカテゴリです。

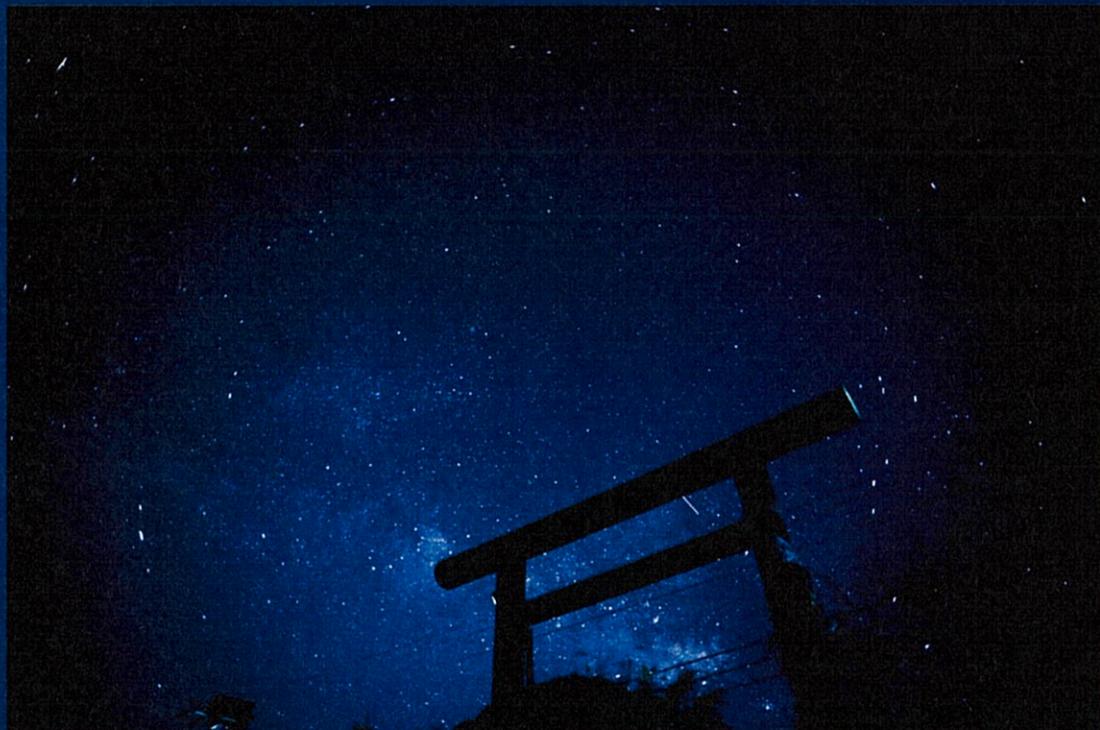
主な認定条件

星空保護の指針が
地域の管理文書で
公示されていること

屋外照明を
IDAの基準に則して
光害対策すること

地域住民の
星空保護に対する
理解・協力を得ること

光害教育や
夜空体験プログラムを
定期的に行うこと



天の川が架かる、自然の宿くすの木脇の山神社の鳥居

Credit

星空保護区 (The International Dark Sky Places) は、国際ダークスカイ協会 (IDA) が、光害のない
暗く美しい夜空を保護・保存するための優れた取り組みを評価する国際的な認定制度です。
「星空保護区®」は、一般社団法人星空保護推進機構 (DPA) の登録商標です。
光害マップ: Jurij Stare, www.lightpollutionmap.info / NASA's Black Marble nighttime lights product

南房総市 商工観光部 観光プロモーション課

〒299-2492 千葉県南房総市富浦町青木 28 番地

TEL 0470-33-1091 FAX 0470-20-4230

星空保護区®と

ひかりがい

光害について知ろう

実は
すごい!

天の川の見えるまち、南房総市和田町「上区エリア」

南房総市は、星空の世界遺産とも言われる「星空保護区」認定に向けて動き始めました。そこで今回は、南房総市の星空の魅力と星空保護区について、そして星空を守るために知るべき光害について、市民の皆さま向けの講演会を行います。お誘い合わせの上、是非お越しください。

南房総市星空講演会

参加
無料

※定員 100名 (先着順)

開催
日時

2023年

7月23日(日)

14:00~ START

入場開始 13:45 終了予定 15:30

会場

和田コミュニティ
センター 3階市民ホール

JR 和田浦駅 徒歩 10分
南房総市和田町仁我浦 206

Session 1

南房総の星空の魅力と
星空保護区について

上野 貴弘
星空保護推進機構 代表



Session 2

美しい星空と自然環境
を守るための光害対策

越智 信彰
ダークスカイ・ジャパン 代表
東洋大学 准教授



お問い合わせ：南房総市 商工観光部 観光プロモーション課 TEL 0470-33-1091



房走祭



MAGARIGAWA
500 CARS - HILLCLIMB DRIVE
2023.7.29-30